

- ② 授業時間は、下記のとおりとする。

|     | I               | II               | III              | IV               | V                |
|-----|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 時 限 | 1・2             | 3・4              | 5・6              | 7・8              | 9・10             |
| 時 間 | 9:00<br>} 10:30 | 10:40<br>} 12:10 | 13:00<br>} 14:30 | 14:40<br>} 16:10 | 16:20<br>} 17:50 |

(注) 実験など3時限連続の授業の開始時刻及び終了時刻は、この時間区分にあてはまらない。

- ③ 休 講

つぎの場合、休講となるが、いずれも予め掲示又は学生ポータルサイトによって連絡する。

- (イ) 授業科目担当教員において、やむを得ない事情が生じた場合
- (ロ) 授業を休講としなければならない特別な大学行事等を行う場合

- ④ 補 講

休講があった場合、原則としてこれを補うための補講を行う。補講は、授業調整期間（学年暦を参照のこと）のほか、日時を定めて行う。補講の日時などについては、掲示又はポータルサイトによって連絡する。

- (4) 単位修得の認定

- ① 試 験

学生は、履修授業科目の単位を修得するためには試験を受けなければならない。試験は筆記試験を原則とするが、その他レポート、論文、制作品の提出等によってこれに代えることがある。出席が授業時間数の3分の2に満たない者は単位修得資格を失う。

《受験上の注意》

- (イ) 試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験することができない。また、試験開始後30分を経過しなければ退室することができない。
- (ロ) ノートの持込み許可など、特別の指示があった場合を除き、教科書、ノート等はカバンに入れる。
- (ハ) 携帯電話は電源を切り、カバンに入れる。
- (ニ) 受験に際しては、学生番号順に着席し、学生証を机上の右上に、おもてを上にして置くこと。
- (ホ) 監督が不正行為と認めた場合は、受験停止の処置がとられ、その科目の単位は認められない。試験には定期試験のほか、不定期試験、追試験及び再試験がある。

- ◎ 定 期 試 験

定期試験は各学期末に行う。（前期は8月初旬、後期は2月初旬）

- ◎ 追 試 験

忌引・病気その他やむをえない理由によって、定期試験を受験できなかった者については、本人の願い出により、追試験を受けることができる。

- ◎ 再 試 験

定期試験の成績の評価が不合格であった者については、本人の願い出により、当該科目担当教員が適当と認めた場合に限り、再試験を受けることができる。

## 追試験・再試験の受験手続と受験

追試験又は再試験を願い出ようとする者は、チューターから「追試験・再試験願」の用紙を受け取り、チューターと一緒に成績表で確認しながら、追試験又は再試験科目を記入する。記入科目の担当教員に、承認印をもらった後（※非常勤担当科目については必要ない）、定められた期間内に教務部へ提出しなければならない。その際、追試験・再試験の受験料として、1科目につき1,000円を納入する。

追試験・再試験の受験者は、教務部から指示された試験の日時を厳守しなければならない。理由なく受験を怠った場合には、改めて試験を受けることはできない。

## ② 成績の評価と単位認定

### (イ) 成績の評価

履修科目の成績は、定期試験の成績をはじめ、不定期の試験、出席時数、平素の学習態度、提出物などを総合して評価する。評価の基準はS～Dの5段階とし、S～Cは合格、Dは不合格とする。

評価基準は、原則として次のとおりである。

| 評 価   | 合 格     |        |        |        | 不合格   |
|-------|---------|--------|--------|--------|-------|
|       | S       | A      | B      | C      | D     |
| 基 準 点 | 100～90点 | 89～80点 | 79～70点 | 69～60点 | 59点以下 |
| GP    | 4       | 3      | 2      | 1      | 0     |

履修した科目の評価に応じて4点～0点までの得点（GP；Grade Point）をつけて各科目の単位数を掛けた合計を、履修登録した科目の単位数の合計で割った「GPA（Grade Point Average；1単位あたりの平均得点）」を算出し、適切な学習を進めていくための指標として参照する。

GPAは以下の式によって算出し、小数点第3位以下を切り捨てて小数点第2位まで表記する。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{Sの単位数の合計}) \times 4 + (\text{Aの単位数の合計}) \times 3 + (\text{Bの単位数の合計}) \times 2 + (\text{Cの単位数の合計})}{(\text{履修登録した科目の単位数の合計})}$$

なお、本学以外で修得した単位についてはGPAの計算には含めない。

### (ロ) 追試験・再試験の評価

追試験及び再試験の成績は、原則として本試験に対する7割程度をもって評価を行う。

### (ハ) 単位の認定

成績の評価に合格した者には、単位を認定する。

### (ニ) 単位認定の期限

前期のみで履修を完了する科目については前期末に、後期のみで履修を完了する科目については後期末に、それぞれの成績に基づいて単位修得の認定を行う。

2学期にわたって履修する科目については、履修を完了する期末に単位修得の認定を行う。

1学期分のみの単位認定は行わない。

### (ホ) 追試験・再試験による単位認定

追試験及び再試験によって成績の評価が行われた場合の単位認定の期限は、前期は9月19日、後期は3月6日とする。